

殺草経過 クリンチャーEW

無処理

(ノビエ5葉期)

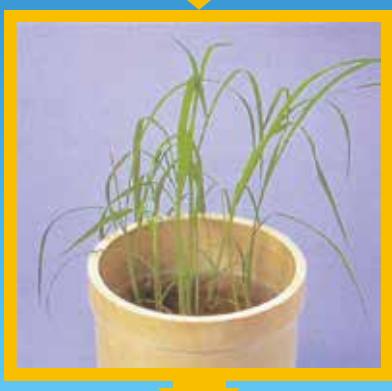


処理

処理直後に
ノビエは生育を
停止した。



5日目



5日目

黄化が始まる。



10日目



10日目

クリンチャーカヤーが
残ったノビエ
は黄化する。

14日目



14日目

ほぼ完全に
ノビエを
枯死した。

TM : ダウ・アグロサイエンス・エル・エル・シー商標

日産 クリンチャージャンボTM®

日産 クリンチャーワン粒剤TM

日産 クリンチャーエイティーワイTM EW

日産 クリンチャーバスメTM 濡剤



ノビエ
防除の
切り札

撒きやすさを選ぶなら

日産クリンチャーティ粒剤

有効成分:シハロホップブチル1.8%

毒性:普通物*



◆特長

クリンチャーティ粒剤は、有効成分を界面活性剤に溶かし、粒剤化したものです。湛水条件下で散布すると、有効成分が田面水中に溶出、表層に拡散し、ノビエに付着、速やかに雑草体内に吸収されます。アゼガヤ、キシュウスズメノヒエにも有効です。

《使用方法》

○使用量:1kg/10a(移植水稻ではノビエ4葉期まで、直播水稻ではノビエ3葉期まで)

1.5kg/10a(移植水稻ではノビエ5葉期まで、直播水稻ではノビエ4葉期まで)

○湛水深3~5cmで水面施用。

○移植水稻、直播水稻に適用。

○無人ヘリコプターによる散布もできる。

*どうもろこし、食用びえ、ソルガムなどのイネ科作物に散布田の田面水を灌水しない。



大きくなったヒエには

日産クリンチャーティEW

有効成分:シハロホップブチル30%

毒性:普通物*



◆特長

クリンチャーティEWは、原体を特殊な方法で微粉碎したうえ、界面活性剤で被覆、水に分散させた製剤です。ノビエに茎葉処理することにより、速やかに雑草体内に吸収されます。アゼガヤ、キシュウスズメノヒエにも有効です。

《使用方法》

○使用量:100ml/10a

○所定量を25~100l/10a水に希釈し、茎葉散布する。

○落水条件および湛水条件(3~5cmの通常の水深)での処理が可能。

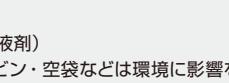
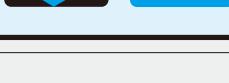
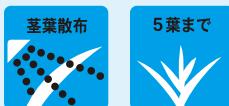
○ノビエ発生早いから6葉期までに使用。(直播水稻、稻(箱育苗)は5葉期まで)

○移植水稻、直播水稻、稻(箱育苗)に適用。

○展着剤を加用。

*散布液は使用当日に調製する。

*どうもろこし、食用びえ、ソルガムなどのイネ科作物およびキャベツの隣接田で使用する場合は、かからないように十分注意。また、散布田の田面水をこれらの作物に灌水しない。



【安全使用上の注意】

・誤飲に注意。(クリンチャーティEW、クリンチャーバスME液剤)

・散布器、容器の洗浄水は河川などに流さず、容器・空瓶・空袋などは環境に影響を与えないよう適切に処理する。(クリンチャーティ粒剤、クリンチャーバスME液剤)

・かぶれやすい体质の人は取扱いに十分注意する。(クリンチャーバスME液剤)

本資料は2019年6月現在の登録内容に基づいています。

(●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。)



日産化学株式会社

東京都中央区日本橋二丁目5番1号

ホームページ <https://www.nissan-agro.net/>

お客様窓口 TEL.03-4463-8271(9:00~17:30 土日祝日除く)

CLI-XHR11A

投げ入れるだけでとりこぼしを解決

日産クリンチャーバスTMジャンボ[®]

有効成分:シハロホップブチル:1.8%

毒性:普通物*



◆特長

クリンチャーバスは、水溶性フィルムで包装されているパックを、ただ投げ入れるだけ。袋が水に溶け、粒剤は水面上で自己拡散し、圃場全体に均一に拡がります。アゼガヤ、キシュウスズメノヒエにも有効です。

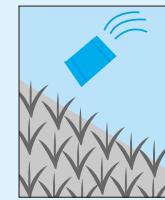
《使用方法》

○使用量:20パック(1kg)/10a(移植水稻ではノビエ4葉期まで、直播水稻ではノビエ3葉期まで)

:30パック(1.5kg)/10a(移植水稻ではノビエ5葉期まで、直播水稻ではノビエ4葉期まで)

○湛水深5cm程度で投げ入れる。

○移植水稻、直播水稻に適用。



ヒエと広葉の同時防除に

日産クリンチャーバスTMME液剤

有効成分:シハロホップブチル3%

ベンタゾン20%(ナトリウム塩)

毒性:普通物*



◆特長

クリンチャーバスME液剤は、クリンチャーバスにバサグランを加えた製剤です。ノビエに対する高い効果に加え、バサグランの広葉雑草の除草効果を併せ持つ茎葉処理除草剤です。キシュウスズメノヒエにも有効です。

《使用方法》

○使用量:1000ml/10a

○所定量を70~100l/10a水に希釈し、茎葉散布する。

○散布する前に落水状態にして水の出入りをとめる。

○ノビエ発生早いから5葉期までに使用。

○移植水稻、直播水稻に適用。

○展着剤は加用しない。

*散布液は使用当日に調製する。

*周辺作物にかからないように注意。

*以下の条件での散布をさける。

①軟弱苗への使用 ②重複散布

*高温など薬害を生じやすい条件での使用は多めの希釈水量を用い、低濃度液を水稻にかからないよう散布する。

